

11月 イチゴ 栽培管理 (2022)

アグリ技研 (株)

日	生育期	肥培管理
1日	生育期	<p>電照は芯葉の状態を見て開始します</p> <ul style="list-style-type: none"> 発根促進に「アミクエ」5～7日置き5～10kg灌水処理。 葉面散布に「コラーゲン・ラボ」500倍 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 (カルシウムは月に2～3回5kg)
2日		
3日		
4日		
5日		
6日		
7日		
8日	生殖成長期	<ul style="list-style-type: none"> 環境制御と同時に水管理と追肥の重要性 肥大促進に「ウルル5号」5kgや「ウルル7号」5kg 葉面散布に「コラーゲン・ラボ」500倍 <u>15～19日前後は防除適期になります。</u>
9日		
10日		
11日		
12日		
13日	生育期	<p>ハウスの開閉と同時に炭酸ガス施用 (日中の濃度は450～500ppm)</p> <ul style="list-style-type: none"> 環境制御と同時に水管理と追肥の重要性 肥大促進に「ウルル18号」5kgや「カリっと」1kg 葉面散布に「コラーゲン・ラボ」500倍
14日		
15日		
16日		
17日		
18日		
19日		
20日		
21日	栄養成長期	<ul style="list-style-type: none"> 発根促進に「アミクエ」5～7日置き5～10kg灌水処理。 定期的に「カル元気」や「有機カルトップ」の施肥。 肥大促進に「ウルル18号」5kgや「カリっと」1kg <u>28～30日前後は防除適期になります。</u>
22日		
23日		
24日		
25日		
26日		
27日		
28日		
29日	生育期	
30日		
ポイント	<p>収穫開始時期となり生育維持と肥大促進には、電照と環境制御（水・肥料・温度・湿度・飽差）は大切な管理です、芯葉の状態を十分把握してハウス内の管理に努めましょう。</p>	